

かいご 介護だより

3月号NO.254号

発行日 2021年3月1日

発行所 (有)介護福太郎
発行責任者 代表取締役 内海好一
会津若松市中央二丁目1-21
TEL 0242-37-2166 FAX 0242-85-7021
Eメール fukutaro@basil.ocn.ne.jp



「起き上がり小法師師雛人形
作/本光寺.前住職」

爆が落ち一瞬で地
いたのだった。原
こっちがやられて
て嘘！逆だった。
が、それらはすべ
高めていた。・
歓声をあげ士気を
「バンザイ」と
その度に私達は、
戦果が報道される。
隻沈没させたとか
たとか、軍艦を何
海に酒や函館に東京、横浜、大阪、長崎と是非
が即口遊む歌謡曲だ！
江戸を離れて北へ此処は陸奥の里、そして西へ、
土湯のトンネル通過すれば此処は会津宝の山伏流
水と福の香米で醸した銘酒を酌み交し度く出湯に
浸って小原庄助さん待ってるよ！。来らんしょ。
寄らんしょ、問話らんしょ！
江戸を離れて北へ此処は安積の地、西へ西へと
中山トンネル通過すれば、此処は冬の使者白鳥が
飛来する天鏡湖、此処は幕末を語る白虎隊の地。
芸奴さん扇子を持ち刀を脇差し詩吟、舞踊特訓し
待ってるよ！。来らんしょ、寄らんしょ、泊らん
しよ、酒もいけどラーメン、そばも絶品だよ！
猪苗代町 田澤 一男

獄の末の終戦だったのに、それ迄必
死になってやっていたのだから・
・ どれだけ遅れていたのか啞然とし
た。
ラジオから終戦を伝える陛下のお
言葉を聞いた時、友達と抱き合っ
てワンワンと泣いた。その翌日青空に
銀色に光るB29が飛んでいるのを見
上げながら、口惜しさと空しさが交
錯してやり場のない気持ちの中で何
故かホッとしている自分が居た。
終戦後間もなく帰京したが学校制
度が変わって私は一年遅れで中高一
貫の女子校に入学した。
あれから七十五年、その間年号が
三回も変わった。その上化学や技術
の発達と共に、益々便利な世の中
になると同時に人々は身体を使わな
くなる。その為か人災だか天災だかわ
からないが、まずあきれれる程異変が
続く。
幼い頃夕方になると家の前に縁台
を出して打ち水をし、団扇を片手に
風鈴の音に耳を傾けながら夕涼み
をした頃が懐かしく、不便ではあつた
が、もう一度あの頃に戻りたいと時
々思ってしまう。
でも今日という日は二度と訪れな
いのだから、一日一日を大切に明日
に向かって生きて行かなくてはなら
ない。

K
子

「想い出」

私が小学校五年の秋だった。いよ
いよ東京に居ては危ないと、母は祖
母と私を当時叔母が住んでいた長野
県上諏訪に疎開させた。この先どう
なるのか不安だったが、それでも警
戒警報のサイレンが鳴る度に防空壕
に避難していた頃に比べれば静かな
毎日だった。やがて春になり六年生
になったが食べ物も配給制になり、
少しばかりの米に豆粕、乾麺、じゃ
が芋などを混ぜて食べねばならなく
なった。一番辛かったのは農家の子
供達の辨当は白米なので、羨ましく
て祖母に辨当だけ白米にして貰った。
そして豆粕は「ボンせんべい」に、
じゃが芋は茹でて塩を付けて食べた。
乾麺だけは仕方なく1cm位に折って
米と一緒に炊いたが、その麺を折る
のが私の仕事だったのでトラウマと
なり乾麺が嫌いになった。
母は月に一度東京から食べ物運

んで来たが、不足分は着物などを農
家を持って行き米や野菜と交換しな
ければならなかった。夏も過ぎなん
とか学校には慣れたが段々戦争が激
しくなってきたて勉強もあまりせず、
もし万が一、敵が上陸して来たらと
毎日竹槍の稽古とか、山に逃げる為
に猿の様に木登りの練習ばかりさせ
られた。
年が明けてやっとな卒業すると当時
その上は高等学校というのが二年
あったのだが、入学はしても授業は
なく手拭いに日の丸と必勝と書かれ
た鉢巻きをして、学徒動員とか言わ
れて木工場に行き何だか訳がわから
ぬ儘木片で何かの部品を削っていた。
(後でわかったのだが貴金属は勿論
鍋釜に至る迄供出させられ、それで
も尚鉄不足の為特攻隊が乗る飛行機
の翼の一部を木で作っていたのだっ
た。)

一方ラジオでは毎日の様に、本日
我が日本軍は敵機を何機撃ち落とし
たとか、軍艦を何
隻沈没させたとか
戦果が報道される。
その度に私達は、
「バンザイ」と
歓声をあげ士気を
高めていた。・
が、それらはすべ
高めていた。・
歓声をあげ士気を
高めていた。・
が、それらはすべ
高めていた。・



ハローキティ介護用品コラボ特殊 第2弾

夢ライフステッキ スリムネック(ハローキティ)

●(販売・製造元) ウェルファン

パイプ径
男 19mm
女 16mm

グリップの付け根が細くて持ちやすい

010102
6,930円
税抜6,300円

- 握り/木製
- 支柱/アルミ
- 重量/290g
- 折りたたんで保管できるホルダー付き。
- 替えゴム1個付き。
- 母の日のプレゼントに最適です。

お出かけしましょう

杖バッグ(ハローキティ)

●内側にボタンがついています。

●(販売・製造元) ウェルファン

杖を隠したいという気持ちに応えました

010103
3,960円
税抜3,600円

- 長い杖バッグです。杖の高さを問わずにバッグに入れることができます。
- 杖とのセットで母の日のプレゼント好適品。

< お問い合わせは >

- ・ 本社営業
0242-25-0620
- ・ 喜多方営業所
0241-23-5170

欲しい「会津の御当地ソング」

起床前はラジオ、起床後はTVや新聞とニュー
スに天気予報及び惜しまれつつ完結したNHK朝
の連続ドラマ「エール」またバラエティー、ドラ
マにワイドショー、歌謡番組と多彩だが、そこで
欲しいのは「福島、一番は会津の御当地ソング」
だ。
海に酒や函館に東京、横浜、大阪、長崎と是非
が即口遊む歌謡曲だ！
江戸を離れて北へ此処は陸奥の里、そして西へ、
土湯のトンネル通過すれば此処は会津宝の山伏流
水と福の香米で醸した銘酒を酌み交し度く出湯に
浸って小原庄助さん待ってるよ！。来らんしょ。
寄らんしょ、問話らんしょ！
江戸を離れて北へ此処は安積の地、西へ西へと
中山トンネル通過すれば、此処は冬の使者白鳥が
飛来する天鏡湖、此処は幕末を語る白虎隊の地。
芸奴さん扇子を持ち刀を脇差し詩吟、舞踊特訓し
待ってるよ！。来らんしょ、寄らんしょ、泊らん
しよ、酒もいけどラーメン、そばも絶品だよ！
猪苗代町 田澤 一男

節句とは

節句は古代中国の陰陽五行説を由来として日本に定着した暦。伝統的な年中行事を行う季節の節目となる日。節供(せつこ)、古くは節日(せつにち)とも。この日には、日本の宮廷において節会(せちえ)と呼ばれる宴会が開かれた。

年間をわたり様々な節句が存在しており、そのうち5つを江戸幕府が公的な事・祝日として定めた。それが人日、上巳、端午、七夕、重陽の五節句である。

ウィキペディア
フリー百科事典より

「大野原陣地（戊辰戦争）」

前月号の続き

「小高い丘の裾につつじ・つげ・おけら・ツロウメモドキ」などで低い灌木のやぶになつていたが、まばらに木らしい木は松や杉のほかは見られなかった。

白虎隊の一行が大野原に行くとい足早く着いた。敢死隊の皆さんが通称ナマコ山こと八幡山に陣をとり、所々に材木を組んで畳や戸板を立てかけてにわかづくりの援護物を作った。夕闇の中に赤々と燃えていたのは若松から連れてきた人夫たちが陣中金で盛んに炊き出しをしていた。白虎隊士は昼飯も食べていなかった。のでお願いして握飯を一個ずつつけてもらい、この握飯が最後の晩餐となった。敢死隊とは名前は勇ましいが町人や百姓たちの「にわか仕込み」の兵で未訓練のため武器は充分に渡っていない。大部分が槍を持たされ旧

式火縄銃は数丁しかなく、規律正しくたのもししい白虎隊の姿を見ると近くにいてほしかった。白虎隊は「敢死隊は武士以外の兵士であり百姓兵と一緒にされては困る」という意識があった。

斥候（スパイ）に出た篠田儀三郎らの報告を聞いて丘つづぎの通称松山こと菰槌山に陣を移した。こんなことを思うとき、白虎隊の意気込みは三十七名の隊士と将校を入れて四十二名の勇気や団結の心は強く、官軍の全部を引き受けて戦う意気こみは強まった。だが、戦況は官軍が日橋川にかかる十六橋を越して戸の口集落を手中にあつた。二十二日、母成峠の突破に成功した官軍は予定より早く猪苗代町で一息いていた。

次月号へ続く

佐藤 一男

「青葉の笛」

昭和村 本名 幸平

平成二十年の秋のある日のことでした。ヨウ子さんというおばあさんに会えた嬉しさを表したくて、私は篠笛を手にしていました。「『平家物語』にまつわる「青葉の笛」という曲を、ヨウ子さんの前で吹き始めました。

「一谷の谷のいくさ破れ／討たれし平家の きんだちあわれ／あかつき寒き 須磨の嵐に／聞こえしはこれか 青葉の笛」

笛の名手である平敦盛が、源氏の武将である熊谷直実に討たれた場面を歌っています。《更くる夜半に かどを敲き／わが師に託せし 言の葉哀れ／今わのきわまで待ちし籠（えびら）に 残れるは「花や今宵」の歌》

ヨウ子さんは目頭を押さえながら、こんな話を語ってくださいました。「そのころ、私はまだ十幾つかの娘時代でした。親戚のおばあさんが危篤だというので、病院にかけつけました。両の手を握ってみましたが、何の反応もありません。しばらくして、ハツと思ひ出したこと、それはこのおばあさんに幾度となく歌ってもらった「青葉の笛」の曲のことでした。私はおばあさんの耳もとで、イチノタニノ イクサヤブレ・・・と小さな声で歌いました。歌っているうちに、何と、おばあさんの指がピクピクッと動き始め、私の手を握り返し、イチノタニノ イクサヤブレ・・・と歌い始めたではありませんか。やがて、おばあさんは危篤状態を脱し、元気を回復し、退院することができました。《青葉の笛》は私にとつて、大切な思い出の曲です」

車のことなら何でもおまかせください

有限会社 大島ボテイ

〒965-0080

福島県会津若松市神指町橋本59番地

TEL0242-24-7585

FAX0242-32-0775

厚生省生衛第134号

全国介護環境整備協同組合

株式会社 アンミン

〒992-1125

山形県米沢市万世町片子5152

TEL0238-21-4340

FAX0238-24-0166



作「野邊 学」

川柳

福寿草咲くと大地も唄い出す
三泣きのあいづに別れの季がめぐる
コロナ退散願う会津の彼岸獅子
啓蟄を首長くして待つ農機
コロナ終束迄はガマンの婆と爺
いきいきで脳も体も活性化
年金と余生を生きるオンリーワン

川島 英雄

俳句 北山百合俳句会

大寒 外は一面 雪
外に出ることもなく 冬眠生活
妻 友人から 花を頂く
部屋 花があるだけで 日常と違ふ
花をじっくり見る 空気に変わる
花を見て 和む 花は心の友である

短歌

福は内園児の笑顔春を呼ぶ
冴返るしづき氷の神秘かな
ひとり居の飲食淡し雪しんしん
（おんじき）
松 みどり

妹の退院祝の熨斗端に
吾より先に逝くなど書いた
鈴木 キミ子

降る雨の滴もみじの枝々に
膨らみをまし危ふくひかる
坂内 久美子

雪が降る朝のコーヒータムには
G線上のARIAを聴こう
五ノ井 星子

スケッチ画



作「高田 壽治」

絵てがみ



作「渡邊 鶴子」

私たち社員一同で
真心を込めたサービスと
感動を提供します。

福祉用具レンタル・販売・メンテナンス
プライムケアイースト株式会社
http://www.pc-east.com

灯油のご用命は当社にまかせください!



ENEOS(株)特約店

株式会社 栗林商店
代表取締役社長 栗林 陽志

〒965-0042 会津若松市大町二丁目5-8
TEL 0242-22-3930 FAX 0242-22-2335